

赤磐ぐんぐん

(就学前)

12月になり、ぐんぐんの療育部屋もクリスマス飾りで、子どもたちを迎えています。その飾りをみて子どもたちも「きれい。」「クリスマスだー。」と言いクリスマスの歌を歌ったり「あと〇回寝たらクリスマスよ。」と話したりして楽しみにしている様子です。



楽しい行事が続く年末年始・・・皆さんも体調に気を付けてお過ごしくださいね。

4月当初はグループ活動で何をするか(何を求められるか、それはできそうなことなのか)不安で輪に入ることが難しかったあるお子さんも、現在ではいろいろな形態のグループ活動に参加できるようになっています。

取り組んだことを紹介します。

集団で活動すること自体に苦手意識があったので、まずはそのお子さんが好きな活動(ゲーム)を題材にして、それをグループで一緒に取り組むことから始めました。グループで活動するということは好きな活動だけではなく苦手な活動にも(ある程度)応じなければなりません。頑張ったら「そのお子さんの好きなキャラクターの本が見られる」「シールが貼れる」などモチベーションを上げられるような工夫もしました。

あと、どんなことをするかがわからず不安がっていたので、初めのうちはグループ活動をする前に、「先生とお勉強」の時間の中で、今日のグループ活動の内容を、指示書を見せながら伝えました。その作業の中で、「説明されても分からないこと」や「理解できたが自信がない部分はどうしたいか」「取り組んだら、そのあとどうなるか」などを事前に確認しておくことで、少しずつ参加できるようになってきました。こうして大人と事前に確認する作業は、明らかに効果があると分かったので、続けていきたいと思いました。

しかし、次のステップや般化を考えた時、これだと大人が先回りをして事前に情報提供してくれる環境にないと不安な状況であることに変わりがないと気づきました。そこで、次はお子さんの方から「何するん?(岡山弁)」と自発的にきいてもらう(コミュニケーションをする)ように変えていきました。

雑談とは異なり、疑問や要求を言葉だけで伝えることには抵抗のあるお子さんで、普段もこうした内容はカードを使用する方だったので、『何するの？カード』をスケジュールの近くに提示して「何するか聞きたいときは、このカードを先生に渡してね」と使い方を教えました。

